

しょう いん

樟 蔭

佐賀県教育委員会認可通信教育（教材）

2025年11月号 No.834

URL <https://www.education.saga.jp/hp/sagakitakoukou-c/>

佐賀県立佐賀北高等学校通信制課程
〒840-0851 佐賀市天祐二丁目 6 番 1 号
TEL 0952(23)2203・0952(29)4189
FAX 0952(29)4090



2025年10月24日発行 デジタル版11月6日掲載

11月スクールカレンダー		
1	土	
2	日	
3	月	【文化の日】
4	火	
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	佐賀・唐津 IS (人権・同和教育講演会)
10	月	月曜 IS (人権・同和教育講演会)
11	火	
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	佐賀・唐津 IIS
17	月	月曜 IIS
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	
22	土	
23	日	【勤労感謝の日】
24	月	【振替休日】
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	
30	日	12月 佐賀・唐津 IS (受講希望調査)



後期スタート～学びの第一歩を胸に～

朝夕は涼しく、秋の深まりを感じる季節となりました。澄んだ夜空の星を見上げると、心が軽くなり新たな意欲がわいてきます。スクーリングは、自宅学習では得られない学びを仲間や先生と共有できる大切な場です。

今号では、前期卒業式や後期入学式のような、来年度の受講科目、人権・同和教育講演会、三修生制度の説明会などを紹介しています。表紙には後期入学式の一場面を掲載しました。（詳細は2ページに掲載）

新しい仲間と共に、これからの学びをさらに実りあるものにしていきましょう。

12月スクーリングと主な行事予定

- 11月30日（日）佐賀・唐津 第Ⅰスクーリング（受講希望調査）
- 12月 1日（月）月曜 第Ⅰスクーリング（受講希望調査）
- 7日（日）佐賀・唐津 第Ⅱスクーリング（エイズ予防講話）
- 8日（月）月曜 第Ⅱスクーリング（エイズ予防講話）
- 21日（日）佐賀・唐津 1月第Ⅰスクーリング
- 22日（月）月曜 1月第Ⅰスクーリング

令和7年度前期卒業証書授与式

令和7年度前期卒業証書授与式が、9月26日(金)に挙行されました。振興会会長、振興会副会長、樟友同窓会副会長のご臨席を賜り、卒業生2名のうち、1名が出席し、来賓やご家族、教職員に見守られながら新たな門出の日を迎えました。

式では卒業証書の授与に続き、池田忠徳校長が式辞を述べました。そこで語られたのは、通信制の学びの厳しさと、その先にある誇りでした。「通信制の学びは、決して容易なものではありません。自ら学ぶ姿勢、時間を管理する力、そして何より『続ける力』が求められます。——中略—— 今日この日を迎えられたことは、その力を身につけ、実践してきた証です。本当によく頑張られました」と、卒業まで歩みを続けた努力が称えられました。さらに、本校のスクールポリシーに掲げる『ウェルビーイング』についても触れられ、「健康で心が満たされ、社会とのつながりを感じながら自分らしく生きることの大切さ」を強調されました。

その後、来賓から温かいお祝いの言葉が寄せられ、校歌斉唱で式は厳かに締め括られました。式後には卒業生から「通信制での学びを今後の人生に活かしていきたい」との決意が語られ、担任から花束が贈呈されると、会場は温かな拍手に包まれました。

卒業はご本人の努力の結晶であり、ご家族や先生方の支えによって迎えることのできた日でもあります。これからの歩みが希望に満ち、自分の力で未来を切り拓いていかれることを心より願っています。

令和7年度 後期入学式



ご卒業おめでとうございます

10月8日(水)、卒業証書授与式に参加できなかった卒業生1名の卒業証書授与が校長室で行われました。先生方が見守る中、卒業生は「これからは社会人として頑張りたい」と晴れやかに語り、担任から記念品や花束が贈られました。

秋晴れに恵まれた10月1日(水)、本校体育館において後期入学式が挙行され、46名の新入生の入学が許可されました。校長先生の式辞に続き、教育振興会会長、樟友同窓会副会長から祝辞をいただきました。そのあと代表生徒の宣誓もあり、会場は新しい門出を感じる空気に包まれました。池田忠徳校長の式辞では、本校通信制が昭和二十四年に始まり、長い歴史をもつ県内唯一の県立通信制高校であることが紹介されました。そして通信制で学ぶには、自ら計画を立てて取り組む姿勢や時間を管理する力、そして何より続ける力が大切であると語られました。さらに校歌の歌詞を引用し、北高校が自然に恵まれた場所で、生徒が力強く成長していく学校であることも伝えられました。式は厳粛な雰囲気の中で進められ、新入生のこれからの学びに大きな期待が寄せられました。

新しい仲間とともに、一歩ずつ未来へ進んでいきましょう。

新入生代表者より

この度、本校に入学し、新たな生活が幕を開けました。通信制での学びを、自分の糧としていきたいと思ひます。通信制で出会った友達や先生方との関わりを大切に、この先の学校生活を充実したものにするよう、精一杯精進してまいります。

来年度の受講科目を考えよう！2026年度の受講希望科目調査

12月 I S のLHRは、2026年度に向けての受講希望科目調査を行います。

【2026年度の受講希望科目調査】

既修得単位（すでに持っている単位）と現在受講中の科目の単位修得見込みをもとに、**来年度、新規に受講する科目を選び時間割をつくります。**

各自の既修得科目と単位は「学習のしおり」の最後のページに貼っている「通信教育受講申込書」で確認してください。

来年度、新規に履修する（学習する）科目は、**必履修科目を優先して**選んでください。

（必履修科目はp.6～7「2026年度 開講予定科目一覧」で確認すること。）

選択科目の学習内容については、下表「2026年度 選択科目の学習内容一覧」で紹介しています。

今回の受講科目調査は、最終決定ではありませんが、3月1日（日）の受講手続きに向けての大切な資料になります。本紙p.3～5をよく読んで新規に受講する科目を考えておいてください。

〈12月 I S 持参するもの〉

①本紙「樟蔭11月号」

②今年度の「通信制教育受講申込書」（学習のしおりに貼付したもの）

〈受講手続き〉 2026年3月1日（日）13:30～15:30 場所 佐賀北高校

必ず参加しよう！

2026年度 選択科目の学習内容一覧

教科	科目	学習内容
国語	文学国語	「文学国語」は、明治から現在までの小説・随筆・詩歌・文学評論など、さまざまな文学的文章を読み込みながら、自分自身の視野を広げ、考えを深めることを目的とする科目です。またそれと併せて、社会生活に必要な国語の知識や技能を習得するための学習活動も行います。教材の中には難解な作品もありますが、小説に出てくる登場人物の心情を想像したり、文学作品の主題や作者の思いを考察したりすることが好きな人は、ぜひ受講してください。
	古典探究	「古典探究」では、我が国の平安時代から江戸時代までの物語・和歌・日記などさまざまなジャンルの文学や、我が国に影響を与えた中国古代の故事・漢詩・思想書・史書などを学びます。現代とのつながりを中心に、難しいことは抜きで楽しく学んでいきます。「現代の国語」と「言語文化」を修得（履修）済みの人なら誰でも受講できます。
地理歴史	地理探究	「地理総合」を履修した後に受講できる科目（3単位）で、全9回のレポート提出及び1年間のスクーリングを実施します。「地理総合」で学んだ基礎的・基本的な学習内容を土台に、日本や世界で見られる様々な地理的事象や社会的事象、地球的課題を「地理的な視点」から考察理解し、探究していきます。経済・貿易をはじめ、環境問題やSDGSへの取り組みにみられるように、今日の私たちの生活は全地球的な関係の上に成り立っています。「地理探究」の学習を通じて今の「地球」や「国際社会」の現状を学び、地球的諸課題に対して正しく判断し行動できる力を養ってください。
	日本史探究	「日本史探究」は通年科目（3単位）で、「歴史総合」を履修した後に受講できます。「日本史探究」は、日本列島に生きた人々の歴史を、先代・古代から、私たちが生きる現在までを対象として考察することを目的としています。現代の日本社会に生きる私たちは、過去の日本列島に生きた人間のさまざまな行動の結果としてできあがった社会のしくみの中で暮らしています。こうした社会の仕組みをより良いものにして、未来をつくってゆくためには、過去のさまざまなできごとと向かい合い、それを理解することが必要になってくると思います。「日本史探究」の学習は、みなさんのそうした理解の手助けとなってくれることを願っています。
	世界史探究	「歴史総合」を履修したのちに受講できる科目（3単位）です。世界史探究は、世界の歴史の「大きな流れ」をつかおとともに、歴史に対する興味・関心を広げることのできる科目です。自分が興味・関心を持った事（出来事）に自分の方から近づいていく（つながる）ことができれば新しい発見とともに「新しいものの見方」を身に付け、大きな「学び」を得ることができでしょう。そして各々の歴史事象を、自分の問題として考えることができれば、歴史を学ぶ意義を実感できると思います。そのために、（暗記するのではなく）、問いを立て、史料・資料をもとに、自分で思考していく構成になっています。歴史について、大いに考えていきましょう。

教科	科目	学習内容
公民	倫理	「公共」を履修したのちに受講できる科目（2単位）です。「倫理」は、私たちが生きていくうえで、切実だが、誰も正解を教えてくれない問いに対処するため、自らの「考える」力を培う科目です。どの時代や社会にも、それ特有の課題があり、それに立ち向かい、考え抜いた人々がいます。彼らが格闘した種々の問いと、それらに対して彼らがどのような回答を試みたのかを学ぶなかで、自ら考える力を鍛えていきます。そうすることが、人間としてのあり方や生き方を模索する手がかりを見いだすことにつながるからです。現代社会は、多くの課題に直面しています。今日に至るまで解決されていない歴史的課題もあります。自ら鍛えた考える力を武器に、こうした難問にも立ち向かっていきましょう。
	政治・経済	「公共」を履修したのちに受講できる科目（2単位）です。日本の政治のしくみはどうなっているのか、日本経済が成長するためには何が必要か、国際平和を実現するにはどうすればよいか。こうした課題を具体的に追究していくなかで、政治や経済に関する知識・概念や「視点や方法」を身につけていきます。そのうえで、自分自身に立ち返り、よりよい社会を形成するために自分にできることを構想し、実践していくことができるように、「公共」で身につけた「視点や方法」を活かしつつ、政治・経済に対するより深い理解のもと、より実践的な解決策を探究していきます。
数学	数学Ⅱ	主な学習内容は、次の通りです。 1. 方程式・式と証明 2. 図形と方程式 3. 三角関数 4. 指数関数・対数関数 5. 微分と積分 数学Ⅰの内容をより深く掘り下げ、複雑な事象を数学的に考察し、表現する力を養う科目です。将来、大学への進学を考えている生徒、特に理工系や経済系の大学・学部を志望する生徒は、ぜひ履修を検討してください。
	数学A	主な学習内容は、次の通りです。 1. 場合の数と確率 2. 約数と倍数、最大公約数と最小公倍数、ユークリッドの互除法 場合の数についての基本的な考え方や、それを元に確率の意味や基本的な法則について学びます。また整数に関する基本的性質を学ぶ内容です。
	数学B	主な学習内容は、次の通りです。 1. 数学と社会生活 2. 数列 社会生活において、直感や勘に頼っていた事を数学的分析により客観的に判断することを学びます。数列の性質を学び、数学の記号を用いて表し分析することを学びます。
理科	科学と人間生活	物理・化学・生物・地学の各分野について、人間生活とのかかわりについて学びます。 この科目を修得すれば、理科の基礎科目をあと一つ修得（履修）することで理科の必修履修を満たします。
	化学基礎	物質を構成する粒子とその性質・特徴を学びます。また化学結合や化学反応などを扱い、物質の性質やその変化の基礎を学びます。
	生物基礎	細胞、呼吸と光合成、遺伝子の構造とはたらき、ヒトの体の調節と免疫、生物の多様性と生態系など生物科学の基礎的な内容を幅広く学びます。
	地学基礎	宇宙の進化、太陽系と惑星、地層、生命の変遷、大地・地震・火山、大気・海洋と自然環境・防災について、その基礎的な内容を幅広く学びます。
	化学	化学基礎の内容をさらに発展させ、より専門的に学びたい生徒向けの科目です。無機や有機の物質、反応のしくみなどを学びます。理工系や医療系、農学系、環境系など幅広い分野への理解や進路につながります。
	生物	生物基礎の内容を発展させて、より深く学びます。生命現象をミクロ（分子生物学）からマクロ（生態系）まで幅広く扱う内容で、医療系、生命科学系、栄養系の大学への進学を考えている人向けです。

教科	科目	学習内容
芸術	音楽Ⅰ	「音楽Ⅰ」では、歌謡曲やJ-Pop、Jazzなどのポピュラー音楽に親しむとともに、西洋音楽の起源から現代までの音楽史を鑑賞します。また、楽譜の読み書きに関する基本的な諸規則（楽典）を学習します。実技は歌唱です。校歌および教科書に掲載されている曲を中心に練習し、前期・後期それぞれで実技テストを行います。実技テストは個別に行いますので、安心して受講してください。
	音楽Ⅱ	「音楽Ⅱ」では、日本の伝統芸能（雅楽・歌舞伎・文楽・民謡・郷土芸能等）を中心に学びます。後期は世界の諸民族音楽やポピュラー音楽にも親しみ、生涯学習として音楽を楽しんでいく姿勢を養うことを目標としています。また、コードや音程などの音楽に関する諸規則（楽典）についても学習します。実技は教科書に載っている曲の歌唱とウクレレの演奏を行う予定です。
	書道Ⅰ	小・中学校の書写を基盤に、芸術としての書道を勉強します。理論と実技で授業を進めていきます。書道用具は各自準備し、毎回必ず持参してください。（小・中学校で使用していたもので可。）書道の歴史や古典、楷書・行書・仮名・漢字仮名交じりの書・篆刻・実用書等、書道の基礎を1年を通して学びます。書道未経験者も心配せずに受講してください。
	書道Ⅱ	「書道Ⅰ」と同じく、理論と実技で授業を進めていきます。書道用具を毎回必ず持参してください。楷書・行書・草書・篆書・隸書・仮名・創作・篆刻・実用書・書道史を1年間を通して学びます。理論も実技も「書道Ⅰ」より内容が詳しくなります。興味がある人はぜひ受講してください。
英語	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅠを修得（履修）した後、受講できます。語彙は増え、文法や長文の難易度は上がりますが、広く深く英語を学習することができます。興味のある人はぜひ受講してください。
	英語コミュニケーションⅢ	英語コミュニケーションⅡを修得（履修）した後、受講できます。語彙や文法事項、長文読解の内容は更にレベルアップします。英語の表現力をもっと高めたい人はぜひ受講してください。理解を深めるために、予習・復習をしっかりと行ってください。
	論理・表現Ⅰ	半期の科目です。様々なテーマに関する言葉や表現を学び、例文を参考にして簡単な文章を書きます。また、テーマに関するリスニングもします。この科目を修得（履修）した後、次年度以降「論理・表現Ⅱ」を受講することができます。
	論理・表現Ⅱ	半期の科目です。様々なテーマに関する言葉や表現を学び、例文を参考にして、より長い文章を書きます。テーマに関するリスニングもします。
商業	ビジネス基礎	経済や企業活動のしくみを学び、商品やサービスの流れを理解するとともに、社会で役立つ知識、技術、ビジネスマナーなども身につける科目です。
	ビジネス法規	ビジネスに関する法規について学習します。日常生活において知っておくと役に立つ基本的な法律についても学習し、社会人として知っておくべき知識を習得します。
	簿記	会社やお店のお金の流れを記録・整理する方法を学ぶ科目です。経営の状況を数字で正しく把握し、将来の会計・経理やビジネス全般に役立つ基礎力を養います。
	情報処理	ビジネスにおける情報の役割と、情報を処理する道具としてのコンピュータの特性を活用するための基礎知識を学習します。
家庭	保育基礎	保育の領域をより深く学習する科目です。子どもの発達や保育の必要性などについて、保育者の視点から考え学んでいきます。造形表現の一環として折り紙製作もあります。
	フードデザイン	食の領域をより深く学習する科目です。健康で豊かな食生活をおくるために、栄養・食品・献立・調理・テーブルコーディネートなどについて学びます。第6回のレポートは、家庭での調理実践を写真をつけて報告してもらいます。また、箸袋の製作等も行います。

2026年度 開講予定科目一覧

※必修修欄 ○は必修修科目、△は選択必修修科目、空白は選択科目。
※原則として修得した科目を再び履修することはできません。
※各科目毎に詳細な受講条件があります。担任の先生と相談しながら来年度の受講科目を考えましょう。※下記の科目は2026年度開講予定ですが、一部の科目で開講できない場合もあります

教科	科 目	単位	必修修	期間	受 講 条 件	備 考
国語	現代の国語	2	○	前・後		「現代の国語」と「言語文化」の両方を修得(履修)すれば国語の必修修を満たす。
	言語文化	2	○	前・後		
	文学国語	4		通年	「現代の国語」と「言語文化」を修得(履修)後に受講できる。	
	古典探究	4		通年	「現代の国語」と「言語文化」を修得(履修)後に受講できる。	
地理・歴史	地理総合	2	○	前・後		「地理総合」と「歴史総合」の両方を修得(履修)すれば地理歴史の必修修を満たす。
	歴史総合	2	○	前・後		
	地理探究	3		通年	「地理総合」修得(履修)後に受講できる。	
	日本史探究	3		通年	「歴史総合」修得(履修)後に受講できる。	
	世界史探究	3		通年	「歴史総合」修得(履修)後に受講できる。	
公民	公共	2	○	前・後	2年次以降受講できる。	「公共」を修得(履修)すれば公民の必修修を満たす。
	倫理	2		前	「公共」修得(履修)後に受講できる。	
	政治・経済	2		後	「公共」修得(履修)後に受講できる。	
数学	数学Ⅰ	3	○	通年		「数学Ⅰ」を修得(履修)すれば数学の必修修を満たす。
	数学Ⅱ	4		通年	「数学Ⅰ」修得(履修)後に受講できる。 被服科は受講できない。	
	数学A	2		前・後	「数学Ⅰ」修得(履修)後に受講できる。	
	数学B	2		前・後	「数学Ⅰ」修得(履修)後に受講できる。	
理科	科学と人間生活	2	△	前・後		「科学と人間生活」と「生物基礎」「化学基礎」「地学基礎」の中から1科目を修得(履修)する。 または、「生物基礎」「化学基礎」「地学基礎」3科目すべてを修得(履修)すれば、理科の必修修を満たす。
	生物基礎	2	△	前		
	化学基礎	2	△	前・後		
	地学基礎	2	△	後		
	生物	4		通年	「生物基礎」修得(履修)後に受講できる。	
	化学	4		通年	「化学基礎」修得(履修)後に受講できる。	
保健・体育	体育Ⅰ	2	○		体育Ⅰ・体育2・体育3の順に受講する。	
	体育2	2	○	通年		
	体育3	3	○			
	保健①	1	○	通年	保健①・保健②の順に受講する。	
	保健②	1	○			

教科	科 目	単位	必履修	期間	受 講 条 件	備 考
芸術	音楽Ⅰ	3	△	通年	2年次以降受講できる。	「音楽Ⅰ」「書道Ⅰ」いずれか1科目を2単位修得(履修)すれば芸術の必履修を満たす。
	書道Ⅰ	3	△	通年	2年次以降受講できる。	
	音楽Ⅱ	3		通年	「音楽Ⅰ」修得(履修)後に受講できる。	「美術Ⅰ」または「工芸Ⅰ」を2単位修得(履修)していれば芸術の必履修は満たす。
	書道Ⅱ	3		通年	「書道Ⅰ」修得(履修)後に受講できる。	
外国語(英語)	英語コミュニケーションⅠ	3	○	通年		「英語コミュニケーションⅠ」を修得(履修)すれば英語の必履修を満たす。
	英語コミュニケーションⅡ	4		通年	「英語コミュニケーションⅠ」修得(履修)後に受講できる。 被服科は受講できない。	
	英語コミュニケーションⅢ	4		通年	「英語コミュニケーションⅡ」修得(履修)後に受講できる。 被服科は受講できない。	
	論理・表現Ⅰ	2		後		
	論理・表現Ⅱ	2		前	「論理・表現Ⅰ」修得(履修)後に受講できる。	
家庭	家庭総合	4	○	通年	「家庭基礎」2単位修得後は受講できない。	「家庭総合」または「家庭基礎」を修得(履修)すれば家庭の必履修を満たす。
情報	情報Ⅰ	2	○	前・後	2年次以降受講できる。	「情報Ⅰ」を修得(履修)すれば情報の必履修を満たす。
商業	簿記	4		通年	被服科は受講できない。	
	ビジネス基礎	4		通年		
	情報処理	4		通年	3年次以降受講できる。 「情報Ⅰ」修得(履修)後の受講が望ましい。 被服科は受講できない。	
	ビジネス法規	4		通年		
家庭	保育基礎	4		通年	「家庭総合」4単位または「家庭基礎」2単位修得(履修)後、 3年次以降受講できる。 被服科は受講できない。	
	フードデザイン	4		通年	「家庭総合」4単位または「家庭基礎」2単位修得(履修)後、 3年次以降受講できる。 被服科は受講できない。	
総合的な探究の時間		3	○	通年	3年次以降受講できる。できるだけ3年次に受講する。 「総合的な探究」2単位以下修得は、必ず受講する。	被服科は、「課題研究」にて代替するため受講しない。

令和8年度 三修生（三年修業制度）を希望する人へ

通信制高校の場合4年修業が基本ですが、学習状況、出席状況が良好な生徒には3年修業（三修）の制度があります。三修が認められれば、通常6コマ（科目）の受講が、日曜・月曜合わせて9コマ（科目）まで受講でき、卒業に必要な単位を3年間で修得できます。また、条件を満たす生徒で、希望者は『三修願』を提出してください。

【三修条件】

- ①出願する年度の3月31日現在、本校に在籍しており、3年間で卒業を志す者。
（3年次でも日月併修することによって、卒業の条件を満たすことが見込まれる生徒も対象です。）
- ②出願する年度の受講科目を全て修得していること。
- ③学習意欲が旺盛で、出願する年度の評定平均が3.5以上、レポートの期限切れ回数（評価“D”）が全体の15%以下であること。※募集人員は40名程度です。

三修を希望する生徒は、以下の日程で説明会を行いますので参加してください。

【説明会の日程・場所】

佐賀課程	11月30日（日）	16：15～	通信図書室
唐津課程	11月30日（日）	〃	唐津西高校通信制職員室
月曜課程	12月1日（月）	〃	通信図書室

・上記 I S での説明会に都合がつかない人は、担当職員（石井、江頭）か担任に連絡してください。II S（9日、10日）の放課後で対応します。

11月 I S L H R 人権・同和教育講演会のお知らせ

みなさんが自分の進路を考えるときに、差別や家庭の事情、地域に昔からある考え方などによって不利益を受けてしまうことがあってはいけません。そのためには、人権について正しく知り、どう行動していくべきかを考えることが大切です。

今回の講演会では、佐賀県教育センターより専門の先生をお招きし、社会にある差別の実態やその背景について分かりやすくお話しいたします。自分の可能性を信じ、主体的に未来を切り拓いていくために、今回の講演会を大切な一歩としてください。皆さんの積極的な参加をお待ちしています。

	佐賀課程	唐津課程	月曜課程
期日	11月9日（日）	11月9日（日）	11月10日（月）
時間	13：15～14：05		
会場	各教室（zoom）	唐津西高校各教室 （佐賀よりzoom）	武道場
講師	佐賀県教育センター指導主事 山口輝久 先生		

（出席者には出校1日、特別活動時数1時間が認定されます。）

進路関係の連絡 （大学受験予定の生徒の皆さんへ）

◎一般入試出願説明会

変更

日時：~~11月28日（金）~~ → **27日（木）**

14：00～15：00終了予定

場所：通信図書室

※一般入試での大学受験を考えている生徒は必ず参加して下さい。出願の方法等について説明します。

「スクールカウンセラーの先生の 相談」について（ご案内）

気軽に悩みを相談してみませんか？（生徒だけ、または保護者だけでも可能です。）

○スクールカウンセラー（sc）：

青山 のぞみ先生

○期日：11月14日（金）13：30～17：30

○場所：佐賀北高校通信制保健室

※希望される場合は、スクールカウンセラー係（白濱）まで連絡をお願いします。

連絡先：通信職員室 0952（29）4189